

アグリ ワーク ポイント AGRI WORK POINT



いよいよ一番茶期です

茶指導販売課 菊川



4月からいよいよ新茶期を迎え、早いところでは摘採作業が始まります。近年、気象の変動が激しいので、例年通りの作業に加え、茶園をよく観察することで生育状況に合った管理を行いましょ。

一番茶の摘採

摘採期は茶園によって様々ですが、摘採期が早いと品質が向上し収量が少なくなる一方、遅れると収量は増加しますが、葉が硬化することで品質は低下します。

目安として、開葉数が**4.5葉**となった頃が摘採適期とされており、葉はおよそ**5日**で**1葉**開くといわれています。

収量・品質のバランスがとれたお茶を摘採するには、新芽の生育状況を把握して管理を行うことが重要になります。

気温の傾向

管内EC気象データにおける船木地区の4月の気温は表のとおりです。表を見ると、気温はやや上昇傾向にあることが分かります。

長期予報によると、今年についても例年よりやや暖かくなることが予想されていますので、摘採期の早まりなどに注意し適期摘採を心がけましょ。

病害虫の防除

①**カンザワハダニ(4月中〜下旬頃)**
葉裏に生息し、吸汁加害を引き起こします。気温が上昇すると発生しやすくなりますので、気象状況に注意し早期防除を心がけましょ。

②**コミカンアブラムシ**

新芽に寄生し被害をもたらします。摘採期が近いため、周辺茶園の様子に注意し各地区の防除規制に従って薬剤散布を行いましょ。

管内EC気象データ(船木地区)における4月の平均気温

年	2021年	2022年	2023年	2024年
気温(°C)	14.5°C	15.5°C	15.4°C	16.6°C